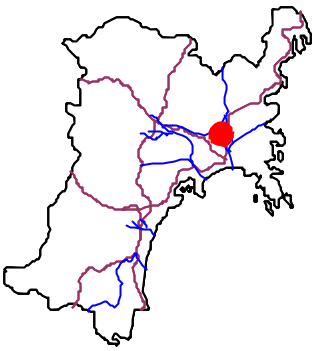
美しい東北の実現　東北らしい自然環境との共生

事業名	豊里地区水辺の楽校（北上川水系直轄総合水系環境整備事業）　（直轄） （宮城県登米郡豊里町）

事業着手：平成１６年度	供用の目標年度：平成１７年度予定

事業の必要性・事業の概要

宮城県

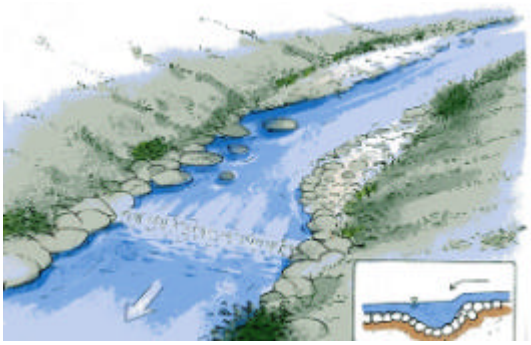


「事業の必要性」

豊里町では小学校を対象に自然学習の取り組みが行なわれており、住民等による整備構想委員会において子供達及び地域住民が川に親しむ計画を立てるなど積極的な活用を目指しています。

「事業の概要」

豊里町は、東北唯一の小中一貫教育の特区指定を受け、弾力的なカリキュラム運用がはじまることから、自然観察の場や船着き場整備等、子どもたちの環境学習・自然体験活動の場として、町の整備構想委員会での整備計画と一体となって水辺の楽校整備を実施します。



▲自然観察水路整備イメージ



▲整備イメージ



▲自然体験活動イメージ



▲豊里小学校活動状況

平成１７年度事業費及び事業内容

○事業費：95百万円
○平成17年度に整備を完了し、平成18年度からの供用に向けて事業を進捗します。

事　業　効　果

○子ども達の自然体験・学習の場の創出
○整備箇所周辺の水辺利用者数の増加
○周辺住民の河川愛護意識向上